



報道機関各位

## 第17回「北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰」 受賞者決定及び表彰式の開催について

本市では、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業・団体等を表彰し、その取組内容を広く市民や企業の皆さまにお知らせしています。

この度、第17回の表彰企業が決定し、下記のとおり表彰式等を開催いたしますので、取材方よろしくお願ひいたします。

### 記

#### ◆受賞結果(応募総数6社)

市長賞	株式会社サンリブ(小売業)
	株式会社 YE DIGITAL(情報サービス業)
奨励賞	社会保険労務士法人 九州人事マネジメント(社労士法人)
	北九州福祉サービス株式会社(福祉介護事業)

#### ◆表彰式及び受賞者と市長との懇談会

- ・日 時 令和5年11月15日(水)10:30～11:30
- ・場 所 北九州市役所5階 プレゼンルーム
- ・出席予定者 受賞者(4社)、北九州市長
- ・内 容 表彰状・記念品授与、受賞企業と市長の懇談、記念写真撮影

#### ◆公表日 令和5年11月8日(水)(市HP等にて公表予定)

#### ◆参考資料

別紙「第17回北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰」受賞企業概要

#### 【問い合わせ】

総務局女性の輝く社会推進室  
担当:(課長)田端、(係長)城水  
Tel:093-582-2209



# 「第17回北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰」 受賞企業概要

## 市長賞 2社

### ◆株式会社サンリブ(小売業・若松区本町)

代表取締役 菊池 毅

従業員数5598名(うち女性4244名)

- ・育児等で辞めざるを得なかった人を再雇用する「おかえりなさい制度」を導入し、実績を積み重ねている。
- ・社内の提案表彰により従業員のモチベーションを高めている。
- ・社内登用制度で非正規社員のチャレンジも後押ししている。
- ・女性が選択することの多いエリア限定社員の管理職登用を始めたことで、女性の管理職登用が増え、職域拡大の機会を提供している。
- ・多くの従業員を抱える中で、組織の課題を把握し、目指すべき方向性に向けて方策・手段が明確であり、女性だけでなく全社員が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

### ◆株式会社 YE DIGITAL(情報サービス業・小倉北区米町)

代表取締役社長 玉井 裕治

従業員数579名(うち女性124名)

- ・「女性にやさしい会社は、みんなにやさしい会社」をスローガンに掲げ、少数者の女性社員が働きやすく、活躍できる環境を推進している。
- ・常勤のコーチングサービスにより、マネージャー層等へのサポートを行っている。
- ・法定年次有給休暇とは別に時間単位で取得可能な積み立て休暇を導入し、在宅勤務と併せて、介護や子育てに活用されている。
- ・どこでもオフィス(テレワーク環境)と、セレンディピティが生まれるよう来たくなるオフィス(コワーキングスペース等)を両面で整備し、従業員が選択できるようにしている。

## 奨励賞 2社

### ◆社会保険労務士法人九州人事マネジメント(社労士法人・小倉北区浅野)

代表社員 三原 靖

従業員数24名(うち女性23名)

- ・時間外増加、新規業務を受注できなくなるような状況の中、外部コンサルタントの力を借り業務改善の方向性を定め、業務の棚卸し、RPA等のITツールの導入により、業務標準化に成功し、時間外勤務の大幅な削減に繋がっている。
- ・外部コンサルタントに頼りきりでなく、専門知識を持つ社内人材と、トップの変えようという強い意志が相乗効果を生み、従業員一体となって改革を進めている。
- ・リモートワークを導入したことにより、配偶者の転勤により、それまでなら退職せざるを得なかった優秀な人材が、引き続き勤務を続けることができるケースも生まれている。

### ◆北九州福祉サービス株式会社(福祉介護事業・小倉北区馬借)

代表取締役 吉塚 浩

従業員数610名(うち女性568名)

- ・コアタイムなしのスーパーフレックス制を導入し、各々の職種のニーズに沿った仕組みを実行している。
- ・登録ヘルパーについては定年制をなくし、最高齢は83歳など、高齢者が元気に働く職場を実現している。
- ・残業時間削減のため、ヘルパーが紙ベースで作成していた訪問報告書を、スマホからいつでもどこでも登録できるシステムを、トップの強い意志で導入し、管理部門の月末締処理に関する業務の標準化に成功した。